

# 突然やってくる災害

# 地域ですでできる災害対策を

7月の集中豪雨による災害のように、火災や地震などの災害は突然発生します。年末を迎えるこの時季、災害について再度、考えてみませんか。

## 災害用資材庫を設置

7月15日の集中豪雨による災害では、市内各地で浸水や土砂崩れなどの被害が多数発生しましたが、市がすべての被害に対して迅速に対応することはできませんでした。

この反省から、市は次の対策を実施しました。

①公民館にバリケードやカラーコーン、通行止め看板などの災害用資材を設置



公民館に設置された資材庫

②土のうを小中学校の砂場で作ることでできるように、土のう袋やスコップなどを校庭に設置



小中学校の校庭に設置された資材庫

これらを設置したことによって、市のみならず、自治会や自主防災組織が主体となった素早い対応ができるようになりました。

日ごろから「自分たちの地域は自分たちで守る」という心構えを持ち、災害に備えましょう。

## 消防団活動にご協力を

日ごろから、地域の消防防災の要として活動している消防団。年末年始の活動にご理解ご協力をお願いします。

○年末夜警

期間 12月26日(日)～30日(木)

場所 各消防団の車庫

○消防出初式

期日 平成23年1月9日(日)

場所 福祉センター(今渡)で式典、市役所駐車場で市中行進・一斉放水

※一斉放水は、午前11時ごろ行います。



今年1月に行われた一斉放水



## 消防団員を募集

市は、消防団員を募集しています。地域のために活動してみませんか。

### 《消防団員とは》

自分が持つ本来の仕事をしなが、地域の安全安心のため、火災などの災害活動に従事する奉仕者です。身分は非常勤特別職の地方公務員です。

### 《待遇は》

報酬・出勤手当・退職報償金・公務災害補償などの制度があります。

### 《どんな活動をしているか》

大きく分けて3種類あります。

- ①災害発生時の現場活動
  - ・火災の消火、生命財産の保護活動
  - ・台風、豪雨などの水防活動
  - ・行方不明者の捜索、救助活動 など
- ②火災予防の広報や警備
  - ・火災予防の巡回広報(春・秋・年末)
  - ・小学校での防火指導
  - ・地域行事の警備 など
- ③自分たちの教育、訓練
  - ・ポンプ操法、消防、水防訓練
  - ・救急救命講習の受講 など



小学生に消火器の使い方を教える消防団員

問合せ  
防災安全課